

## ワークショップ「肝内胆管癌の診断と治療（公募・一部指定）」

司会：久保 正二 先生（大阪市立大学大学院肝胆膵外科学）

阪本 良弘 先生（杏林大学医学部消化器・一般外科）

### 【司会の言葉】

肝内胆管癌の診断と治療には肝細胞癌と比較すると未だ明らかにされていない点が多い。現在、本研究会を基軸として肝内胆管癌診療ガイドライン委員会が新たに設けられ、肝内胆管癌診療ガイドラインの策定作業が進捗している。そこで本ワークショップでは、ガイドライン策定を踏まえて、多発腫瘍やリンパ節転移陽性症例に対する手術適応、リンパ節郭清の意義、局在と予後、周術期化学療法の意義、手術不能例に対する局所療法、化学療法や放射線療法の役割など、特に未だコンセンサスには至っていない Clinical Question に焦点を当てて、議論を重ねていただきたい。